公益財団法人不老会会員の皆様へ

当講座では，下記の研究を実施しています。この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会において，ヘルシンキ宣言の趣旨に添い，人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し，医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は，対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし，この研究に関するお問い合わせなどありましたら，以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	横隔膜の物理特性に関する研究
研究機関名及び研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学医学部　医学部長　笠井謙次
研究責任者	(担当科等) 解剖学講座　（職名）助教　（氏名）大久保 友人
試料・情報の利用目的及び利用方法	〔利用目的〕 本研究では，御遺体から採取させていただいた横隔膜を用いて各部位における強度と伸張性に関する物理特性評価をおこない，部位毎の剛性をマッピングすることを予定しております。 これにより、手術時における横隔膜修復手技の向上やヘルニア再発率の改善に貢献することを目的としております。 〔対象となる患者さん〕 2022 年 3 月から 2030 年 3 月までに医学教育に供され、「横隔膜の物理特性に関する研究」に使用された御遺体 〔研究期間〕 研究実施承認日　～　2031 年 3 月 31 日 〔利用方法〕 この研究計画書及び研究の方法に関する資料は、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で入手または閲覧することができますので、下記問い合わせ先までお申し出ください。 〔他の機関へ提供される場合はその方法〕 【なし】
利用又は提供する試料・情報の項目	試料：なし 情報：年齢、性別など献体登録時の情報
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	【非該当】
提供する試料・情報の取得の方法	【非該当】
提供する試料・情報	【非該当】

を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	
利用する者の範囲	【非該当】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は，2030 年 12 月 28 日までに郵送又は電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学医学部　解剖学講座 担当者：(職名）助教　（氏名）大久保　友人 〒480-1195　愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 12307）